49. ポンティオ・ピ ラトとは誰ですか?

ポンティオ・ピラトは、西暦 26年から36年もしくは37年初 めまで、ローマ帝国のユダヤ 属州で総督を務めた人物です

2016/09/28

ポンティオ・ピラトは、西暦26年から36年もしくは37年初めまで、ローマ帝国のユダヤ属州で総督を務めた人物です。彼の管轄権はサマリアとイドマヤにも及びました。これ以前の彼の生涯について確かなことは何

もわかっていません。彼の職務は、 皇帝クラウディウスの以前まで使わ れていたpraefectus(長官、総督) に該当し、この点はカイサリアで見 つかった碑文で確認されています。 彼の職務をprocurator(執政官、総 督)と記述している古代の作者がい ますが、これは時代錯誤です。福音 書は一般的に統治者という意味の言 葉を使っています。総督として属州 の秩序の維持と司法および経済の管 理を担当しました。従って、イエス の事件で司法手続きを行ったことで 明らかなように、司法制度の前面に 立たなければならず、また属州と ローマの運営のために貢物や税金を 徴収しなければなりませんでした。 この最後の職務の執行に関しては直 接的な証拠はありませんが、後述す るフラウィウス・ヨセフスが記して いる水道橋を巡る事件は、確かにそ の職務執行の結果です。更に、西暦 29年、30年そして31年にエルサレム で鋳造された硬貨が発見されました

が、それは間違いなくピラトの命令 で造られたものです。しかし、人物 としたがして歴史に名を残しました。 との名前はキリスト教の信条のもと で、名前はキリスト教の信条のもと で、名前はキリストを受け、中で で、よの名がよったのもられい。 だしみを受け、十字架につれること になったのです。

でしょうが、ピラトの残酷さは、ル カ13.1が示唆するように(総督がガ リラヤ人の血を彼らのいけにえに混 ぜた出来事が述べられている箇 所)、疑いの余地はないようです。 ヨセフスとフィロンは、ピラトがエ ルサレムに皇帝ティベリウスを称え た徽章をもちこんだことも語ってい ますが、このことがエルサレムで大 きな混乱を招き、徽章はカイサリア まで持ち出されなければならなく なったのでした。また、ヨセフス は、ピラトが水道橋の建設に際して ユダヤ人の神殿から拠出させたと 語っています。その決定は流血の事 態となる反乱を引き起こしました。 ある人たちは、これがルカ13.1に記 されている事件であると考えていま す。ヨセフスが語る最後のエピソー ドは两暦35年ごろに起きたガリジム の丘でのサマリア人への暴力的な弾 圧です。その結果、サマリア人はシ リアの総督のヴィテリオに使節を送 ります。そしてヴィテリオはピラト

の任務を解きました。ピラトは事態 の釈明のためにローマに召還されま したが、ローマに着いたときティベ リウス帝はすでに死去していたので す。エウゼビウスが集めた一つの言 い伝えによると、ピラトはカリグラ 帝の時代に不興を買い自殺したので した。

後代には、ピラトの人物に関する 様々な伝説が現われました。ティベ ル川もしくはヴィエンヌ(フランス) で恐ろしい最後を迎えたという伝説 や、妻プロクラと共にキリスト教に 改心したという伝説(特に中世に 『ニコデモの福音書』の一部をなす 『ピラト言行録』) もあります。こ のプロクラはイエスを弁護したとし てギリシャ正教教会で聖人として崇 められています(参照:マタイ 27.19)。エチオピアとコプトの教会 ではピラト自身が聖人に加えられて います。しかし、キリスト教がロー マ帝国内で道を開く上で困難に直面

していた時期にローマの総督の罪を 軽減しようとする意図が見られるこれらの伝説とは別にして、我々が福 音書を通して知るピラトは無気力な 人物で、真実と向き合おうとせず、 群衆を喜ばせることを好んでいま す。

しかしながら、信仰宣言の中でのピラトの存在は極めて重要です。キリスト教は歴史的な宗教であって、倫理的なプログラムでも、哲学であかるとを思い起こさせてくれるかな場です。贖いはこの世界の具体的な場所、すなわちパレスチナで、歴史トがよりな時期に、すなわちピラトがユダヤの総督であった時に実現したのです。

参考書: D. R. SCHWARTZ, "Pontius Pilate", Anchor Bible Dictionary, vol. 5 (ed. D.N. Freedman), Doubleday, New York 1992, 395-401.

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/iesu-shitsumon-49/ (2025/12/10)